



学校教育目標

私は変わる みんなと変わる 未来を変える
～あったかランド 神岡笑楽校～

今日は、日本で初めて女性じよせいが大臣だいじんになった日です。
(1960年の今日、衆議院議員の中山マサが、第1次池田内閣の厚生大臣になりました。)

神岡小学校 コラボ・スクール通信

【No.16】令和5.7.19(水)発行

コラボ・スクールは「連携・協働する学校」を意味する造語です

明日(20日)から夏休み 安全で充実した夏休みにしましょう!

今日で前期前半が終わりました。これまで私たちは「地域とともにある神岡小学校」の実現のため、そして、学校教育目標「私は変わる みんなと変わる 未来を変える ～あったかランド神岡笑楽校～」のもと、子どもたちが安心して過ごせる学級づくりを基盤とし、一人一人がよさを発揮しながら互いを認め合い、共に高まっていくことができるよう、日々の教育活動に取り組んできました。そして、大きな夢やチャレンジ精神を育み、将来ふるさとを支えていこうとする高い志をもった人材の育成につなげたいと考えてきました。これまでの本校教育活動への温かいご支援に感謝申し上げます。

今日行われた「夏休みを迎える会」では、2年生の〇〇〇〇さんと5年生の〇〇〇さんが、前期前半に頑張ったことや夏休みの抱負等を立派な態度で発表することができました。一部抜粋して紹介します。

〇〇〇〇さん(2松)

2年生になって頑張ったことは三つある。一つ目は漢字。2年生になったら漢字が難しくなったので、どりいむノートに何回も練習し、基礎テストは三回とも全部合格できた。二つ目は算数。長さや水のかさの単位が難しかった。忘れないように、これからも練習したい。三つ目は運動会。去年よりちょっと長い80メートルを走った。頑張ったけどちょっとの差で二位になった。来年は一位をとれるように頑張りたい。

夏休み楽しみなことは、友達がお家に来ること。2年生になって初めて友達を呼んでいいと言われ、今からとても楽しみにしている。楽しいことがいっぱいある夏休みにしたい。

〇〇〇さん(5松)

5年生になり、サブリーダーとして低学年の人たちと触れあうことが多くなった。だからこそ、もっとお手本になれるような高学年になりたいという気持ちが強くなった。縦割り活動では、サブリーダーだということ意識して活動できてよかった。また、一気に勉強も難しくなってきたので、みらいノートで練習したりプリントを見直したりと工夫して勉強した。これからも頑張っていきたい。

夏休みは、勉強とスポーツを頑張りたい。勉強では、前期前半にできなかったことや苦手なところをたくさん練習して完璧にしたい。スポーツでは、私はテニスをしているので、目標やめあてをつくり、それに向かってたくさん練習し、試合でも活躍できるように頑張りたい。

明日からは夏休みです。子どもたちの安全・安心確保のため、学校では次のようなことを指導しております。ご家庭でも定期的に話題にし、子どもたちの安全への意識を高められるようお願いいたします。

(1) 交通事故防止のために

- ・飛び出しを絶対にしない。
- ・横断歩道を渡るとき、青信号であっても安全確認を徹底する。
- ・自転車使用時のルールを守る。

(2) 水難事故防止のために

- ・水路や河川等の危険箇所には近づかない(魚釣り等は大人と行く)。

(3) 不審者による事故の防止のために

- ・声かけ及び追尾事案があった場合は、大声で助けを求めるとともに、近くの民家や商店等に駆け込み、保護を求める。
- ・二次被害防止のために、不審者を見かけた場合は、保護者や学校、警察に迅速に通報する。

(4) タブレット端末の使い方について(小3以上)

- ・学習や学校での活動に関係があることだけに使う。
- ・人を困らせたり傷つけたりする行為は絶対にしない。
- ・個人情報公開しない(不安なことがある場合は保護者に相談)。
- ・ルールや時間を決め、健康に留意して使う。

事故や不安なこと(タブレット端末の紛失・盗難も含む)等、何かありましたら、休日でも(その日のうちに)学校または担任へ連絡を!(連絡がつかない場合は、管理職へ)

神岡小 72-2222

8/11～15は学校閉庁です。

裏面に続きます

PTA授業参観・全体会・学年懇談 たくさんのご参加 ありがとうございます

7月11日のPTAには、たくさんのご参加をいただきましてありがとうございました。3～5年生の授業参観では、南教育事務所社会教育主事の〇〇〇〇氏から講話をしていただき、「インターネット等の望ましい使い方」について、親子で一緒に考える機会とさせていただきました。ご家庭でできることとして、右の4点についてお話がありましたので、今一度ご確認ください。また、1・2・6年生は、学級担任による授業を参観していただきました。前回と比べて、一回り成長したお子さんの姿が見られたのではないかと思います。

【ご家庭でできること】

- 1 お子さんと一緒にルールをつくる
・使い始め、「自分で決めた」という意識
- 2 お子さんが使う端末にはフィルタリング
- 3 お子さんの「好き」「楽しい」をまず受け止めて
- 4 同じ一人の利用者として接する
・パスワードの管理、迷惑メールへの対処など
大人の経験と工夫を伝える

全体会では、会長の〇〇〇〇〇〇様から、運動会等へのご協力のお礼とともに、「子どもたちにとってよい夏休みになるよう、また、プール開放へのご協力も含めてお力をお借りすることになりますが、よろしくお願ひします。」とお話がありました。また、私(校長)からは、前期前半の振り返りやプール開放等についてお話しさせていただきました。プール開放の具体については、7月13日に文書を配付しております。監視員についても、保護者の皆様のご協力のおかげで決定することができました。ありがとうございました。子どもたちが安全に楽しくプールを利用できるよう、関係者みんなで連携して取り組んでいければと思います。



5年生 平和中の避難所開設訓練に参加(7/13) 防災について考える貴重な機会となりました

この訓練には、毎年本校の5年生が参加させていただいております。今回は、直下型の強い地震が発生し、避難所である平和中学校体育館に、地域住民(小学生を含む)が避難してきたという想定で行われました。中学生は7つの班に分かれ、避難者の受付や誘導、避難スペースの設置などを手際よく行っており、参加した小学生にとって、貴重な学びの機会になったと感じました。

先日の大雨で、県内では多くの地域で避難指示が出されました。災害はいつ起こるか分かりません。この訓練で学んだ「自助、共助」の大切さを忘れずに、いざというときの適切な行動につなげていきましょう。



平和中へ被災地支援うちわを届けました

神岡地域では、東日本大震災の被災地(岩手県大槌町)と交流を続けています。その一環として、今年度も、夏の暑さを少しでも和らげてほしいという思いを込め「手作りうちわ」を作成しました。

7月14日に、児童会代表の〇〇〇さんと〇〇〇〇〇さんが平和中を訪問し、生徒会代表にお届けしてきました。被災地の皆さんも、この支援うちわを毎年楽しみにしており、今回もきっと、喜んで使ってくださるものと思います。



神小っ子の活躍

第46回 秋田県スポーツ少年団サッカー交流大会
(主催 秋田県サッカー協会、6/18)

【成績】第3位：大仙SC

※大仙SCには、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さんが所属しています。

全県3位、おめでとうございます！

